

校訓

自立創造

社会的に自立し、社会に貢献できる力を養うとともに学校生活を通じて知と技の創造力を高め、自らの将来設計に資するよう努める。

一筋の道をゆく我等

(校歌の一節より)



花北青雲高校

学校情報誌 No. 10

令和2年 1月24日(金)発行

岩手県立花北青雲高等学校

〒028-3172

岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第 11-1825-1

TEL 0198-45-3731 FAX 0198-45-3745

URL <http://www2.iwate-ed.jp/hkb-h/>

ブログ 青雲高校だより

<http://seiundiary.blogspot.com/>

終業式 賞状伝達式 (12/23(月))

校長講話のおもな内容

令和元年どんな1年だったでしょうか。

生徒のみなさんの活躍や成長を支えてくれた周囲の人たちへの感謝を忘れないようにしてほしい。東日本大震災から9年がたちます。皆さんは当時小学校3年から5年生くらいでしょうか。12月17日に大槌高校を訪問してきました。交流会では青雲祭の収益金を届けてきました。収益金は義援金として大槌高校の部活動や復興研究会の活動に役立てています。復興研究会の発表を拝見してきました。地域



の復興のために、「防災紙芝居」など、ひたむきに取り組む高校生の活動を知りました。内陸に住む私たちは震災を忘れずに、できることをしていくことが大事だと感じました。

さて、今年の漢字は「令」でしたが、私自身は「縁」という漢字が思い浮かびました。今年はいろいろな人に出会えたことや、ものごとに係わることができたのも良い縁だったと考えています。明日から冬休みです。やるべきことにしっかりと取り組んでほしいと思います。

賞状伝達式のようす



冬季休業中の進学課外・公務員課外(12/24(火)～27(金))

1～3年生の進学希望者を対象に4日間、英語・数学・国語の3教科の課外授業が行われました。また、2年生の公務員コース、および1年生の公務員希望者を対象に一般知能分野の課外授業が行われ、それぞれ進路実現に向け一生懸命取り組む姿がみられました。



1年 英語



2年 国語



3年 数学



公務員課外

始業式 (1/14(火))

校長講話のおもな内容

初詣に行き、ダルマを買いました。ダルマの由来は中国に禅宗を伝えた達磨大師です。仏教用語としてのダルマは、真理、規範、正義を意味すると言われています。ダルマの目は、願い事を念じながら左から入れるそうです。左目が阿(あ)でものごとの始まり、右目が吽(うん)でものごとの終わりを表すのだそうです。今年は健康と平和と、青雲高校の生徒が困難に立ち向かえる力をもてるようにお願いしました。

さて、3年生はまもなく卒業を迎えます。1, 2年生は進路に向けてまとめの時期になります。3年生は今まで青雲高校を立派に牽引してくれました。4月からの新しい生活に向けて準備を怠りなく続けてください。1, 2年生は1年後を考えてみてください。自分は来年の今頃どうなっていたいのか、そのためにこの1年間何をしたらいいのか、できることを少しずつ増やして行ってください。積み重ねることが皆さんの未来を広げることになります。1月は睦月(むつき)とも言います。結びの月という由来があるそうです。人と人とを結ぶ、相手を思いやる心、寛容な心やことば、誠実なふるまいをすることで自分と周囲の人を大切にしてください。

税に関する高校生の作文

花巻税務署長賞 鎌田さん(中央)



2学年選挙啓発授業(12月13日)

